

日本出版クラブ・本づくり最前線セミナー 第3弾

図書館は出版業界の救世主となり得るのか!?

本セミナーは、出版に関わる全ての人たちに向けて、時流に合った出版の企画・制作・編集・マーケティング・宣伝・販売の施策を探って行く、日本出版クラブが主催する「本づくり最前線セミナー」です。

第3回のセミナーでは、図書館流通センター代表取締役会長であり、昨年、海老名市立中央図書館長にも就任された谷一文子さんをお招きし、図書館の振興を通じた出版業界の可能性についてお話しいたします。「図書館は出版界の敵」と言われていたのも今や昔。「地方再生」と「人材育成」というキーワードの中に、出版業界にとっての新たなビジネスチャンスが潜んでいます。

セミナーに引き続き、希望者には講師・受講者との情報交換も兼ねた軽食・飲物付の懇親会の場もご用意しています。この機会にぜひ多数のご参加をお待ち申し上げます。なお今回のセミナーは、CSR事業の一環として、**出版界への就職を志望する学生にも参加を呼びかけており、受講する学生につきましては無料**とさせていただきます。予めご了承の程をお願い申し上げます。

—— 主な講義内容（予定） ——

1. 図書館と出版社の不思議な関係
2. 海老名市の図書館でやったこと
3. 図書館が担う地域振興サービスの中にも様々なビジネスチャンスがある
4. 図書館も個性の時代
5. 優秀な図書館司書の育成は必ず本のセールスにつながる
6. 図書館と民間企業との共同事業の更なる可能性
7. TRCの今後の戦略とは 他
8. 質疑応答

※ 進行の都合により内容が変更される場合があります。

講師紹介：谷一 文子(たにいち・あやこ)氏 (株式会社図書館流通センター 代表取締役会長)

1958年岡山生まれ。1981年上智大学文学部心理学科卒。卒業後、財団法人倉敷中央病院精神科にて臨床心理士として働くも退職。その後岡山市立中央図書館司書として公務員となる。1991年家人の転勤により東京へ。同年4月図書館流通センター入社。2004年TRCサポートアンドサービス代表取締役。2006年6月株式会社図書館流通センター代表取締役社長。2013年6月株式会社図書館流通センター代表取締役会長(現)。2014年4月CCCと共同事業として指定管理者となった海老名市立中央図書館長を兼務。

----- 開催要領 -----

日 時 / 2015年1月30日(金) 14時00分～16時00分(懇親会は16時00分～18時00分)

会 場 / 日本出版クラブ会館(都営大江戸線牛込神楽坂駅A2出口 徒歩2分)

東京都新宿区袋町6(地図: www.shuppan-club.jp 参照)

受講料 / 1名3,000円(税込・出版クラブ維持員社以外は5,000円) <当日支払>

(懇親会ご出席の方はプラス2,000円・出版クラブ維持員社以外はプラス3,000円)

申 込 / 申込書にご記入の上、FAXにてお申込ください(メールも可)。

日本出版クラブ事務局・セミナー係 電話03-3260-5271

セミナー申込書 (切り取らずこのまま送信してください)		日本出版クラブ事務局・セミナー係 行	
⇒ FAX 03-3267-6095		E-mail zaidan@shuppan-club.jp	
会社名			
申込者名	(部署:)		
電 話	E-mail		
参加者名	(講演会に_____名出席します)		(懇親会に_____名出席します)

